

News Release

2021年2月10日

日立キャピタル株式会社

Hitachi Capital Management (China) Limited

新たな環境ビジネスの展開に向けて、香港行政区の企業に出資

日立キャピタル株式会社(執行役社長 兼 CEO:川部 誠治/以下、日立キャピタル)のグループ会社である Hitachi Capital Management (China) Limited (Managing Director:佐藤 恵一/以下、HCMC)は、このたび、中国水業集团有限公司(CEO:林 岳輝/以下、中国水業)のグループ会社で、香港行政区の環境リサイクル事業統括会社である Bloom Profit Investment Limited (Managing Director:劉 烽/以下、Bloom Profit)の株式 35%を取得、株主ローン契約を実施しました。

日立キャピタルグループは、2018年10月に中国水業グループの新中水(南京)再生資源投資有限公司と省エネ、環境保護、公共事業、クリーンエネルギー、水処理などの分野にて協業を推進することに合意^{*}、協議を重ねてきました。

そして、今回、中国水業グループとの協業の第一弾として、HCMC が Bloom Profit に出資、香港行政区にてガラス瓶再資源化事業を推進します。

Bloom Profit が推進するガラス瓶再資源化事業は、香港行政府が重要課題として掲げるリサイクル事業の一環です。香港行政府は、スマートシティ化を図るため、廃棄物削減やリサイクルに積極的に取り組んでおり、2014年には「香港資源循環長期計画」を公表、2022年までに40%の廃棄物削減をめざしています。2018年以降は、ガラス瓶などの埋め立て処理から回収・リサイクルへと本格的な移行を進め、2019～2020年度には、集中的に約4億香港ドルを投じて、廃棄物削減やリサイクルに取り組む方針を掲げています。

HCMC は、今回の Bloom Profit への出資による協業を契機に、環境・リサイクル分野に積極的に取り組み、香港行政区が抱える課題の解決に貢献します。また、今後は、食品残渣リサイクル事業など、環境・リサイクル分野における新たな事業展開を図ります。

日立キャピタルグループは、「2019～2021年度 中期経営計画」において、環境・エネルギーを重点事業の一つに位置づけ、環境事業の規模拡大を図るとともに、企業・地域が抱える問題を解決する新事業の開発を推進しています。今後も、「社会価値創造企業」として、絶えず変化する社会やお客さまのニーズに応えるべく、SDGsを基点に新たな価値を創造・提供していきます。

^{*}ニュースリリース:「第1回日中第三国市場協力フォーラム」において中国企業との協業に合意
<https://www.hitachi-capital.co.jp/hcc/newsrelease/2018/20181029.pdf>

■Hitachi Capital Management (China) Limited の概要

社 名	Hitachi Capital Management (China) Limited
代 表 者	Managing Director 佐藤 恵一
所 在 地	中華人民共和国香港特別行政区
設 立 年 月	2016 年 6 月
事 業 概 要	金融持株会社
資 本 金	2,165,479 千香港ドル

■Bloom Profit Investment Limited の概要

社 名	Bloom Profit Investment Limited
代 表 者	Managing Director 劉 烽
所 在 地	中華人民共和国香港特別行政区
設 立 年 月	2009 年 8 月
事 業 概 要	ガラス再資源化事業、廃棄物回収・リサイクル事業など
資 本 金	100 香港ドル(2019 年 12 月末時点)

■中国水業集团有限公司の概要

社 名	中国水業集团有限公司
代 表 者	CEO 林 岳輝
所 在 地	中華人民共和国香港特別行政区
設 立 年 月	2002 年 1 月
事 業 概 要	ごみ埋立式バイオガス発電、水処理、ガラス瓶再資源化事業など
資 本 金	798,270 千香港ドル(2019 年 6 月末時点)

■報道機関お問い合わせ先

日立キャピタル株式会社
 経営企画部 ブランドコミュニケーショングループ
 〒105-0003 東京都港区西新橋一丁目 3 番 1 号
 TEL 03-3503-2118 (直通)

以上